

ステルス ツリーテント

オーナーズマニュアル

本製品を設置・使用する前に、このマニュアルの内容を必ず読んで理解してください。



警告

テントサイルはおもちゃではありません。

大ケガをする恐れあり

使用する前には毎回必ず、テントサイルのフロア、ストラップ、ラチェットを 見て、触ってチェックしてください。

安全上の理由から、ストラップとラチェットは2年おきに交換してください。

屋外に1週間以上放置しないでください。

使用する前に、アンカーポイントに選んだ木の 健康状態と強度をチェックしてください。

推奨する設置高:1.2m 最大荷重:400kg 最大荷重を絶対に超えないようにしてください。

おめでとうございます! これで、あなたも

テントサイル ステルス ツリーテント

のオーナーです。

本製品を設置・使用する前に、 このマニュアルの内容を必ず読んで理解してください

03: はじめに 09~34: セットアップガイド

04:ご利用条件 35:フロアストラップの調整

05:仕様 36:ラチェットの使用法

06: 警告と免責事項 37: 各種ポリシー

07~08:位置決めと調整 38:注意事項

01

はじめに

ステルスは、いままでにない自由で快適なアウトドア体験を演出する、ユニークなエアテントです。

テントサイルは、ハンモックの自由度とテントの安心感や快適性を兼ね備えたポータブルなツリーハウスとして考案されました。

ステルスは、3人用のハンモックを地面から浮かせるように固定し、ごくシンプルな虫よけメッシュ兼取り外し可能なレインフライで覆います。

このユニークなデザインなら、地面の状態にかかわらず、快適なベースキャンプを設営できます。エキゾチックな場所へ冒険の旅に出かけても、害虫やヘビなどの肉食動物からしっかりガードします。

この商品は木を愛する気持ちから生まれました。誰もがテントを木々の間に張っておけば、その木を切り倒すことなんてできないはずです。

テントサイルのツリーテントが1つ売れるたびに、18本の木が植えられています。

遊び、キャンプ、探検・・・・・

ご利用条件

テントサイルのツリーテントは、必ず本マニュアルの 指示に従ってセットアップしてください。

絶対に飛び乗ったり、トランポリンやブランコのように 揺らしたりしないでください。ロッククライミングはもと より、断崖やオーバーハング、急斜面の近くで使用す ることは想定していません。

この製品を本来の目的以外に使用しないでください。 設置高や重量制限にいつも注意してください。

壁やフェンス、通りに設置された公共物(電柱や道路標識等)、ルーフラック、可動式の台、柱、直径25cm未満の木は強度が不足している恐れがありますので、アンカーポイントとして使用しないでください。

この商品に付属している固定具以外は使用しないで ください。

地面から1.2m以上高く浮かせること、固いものや先の 尖ったものの上に配置することは避けてください。 毎回使用する前には、テントの全コンポーネントとすべてのアンカーポイントを必ず見て、触ってチェックしてください。

損傷しているパーツを見つけたら交換してください。

火気や先のとがったものに近づけないでください。

中毒性のある物質を摂取した後には使用しないでください。

お子様は常に大人の監督下に置かなければなりません。

構造的に弱くなっているように見える木や枝には結び つけないでください。

テントに人が乗った状態でラチェットを調整したり、開いたりしないでください。

雷雨や強風の際は使用しないでください。

地盤が不安定な場所では使用しないでください。

テントサイルのツリーテントは、あらゆる動物から守ってくれるわけではありません。

03

仕様

サイズ:

4.1m $\times 4.1$ m $\times 4.1$ m

フロア面積:

7m²

雨に濡れないポーチエリア

(地上面積):

12 m

出入り口: 3力所

バッグのサイズ: 58cm × 24cm × 24cm 室内の高さ:

120cm

テントの重量:

9kg

ポール×1: 直径8.5mm

陽極酸化アルミニウム合金

ルーフ:

フロア:

補強

レインフライ:

(耐水圧3000mm)

最大収容人数:

大人3人

破れにくい虫よけメッシュ

ポリウレタンでコーティングして防水

ナイロンとポリエステルの合成繊維

(240D)を20m以上のシートベルトで

加工を施した70Dのポリエステル

ラチェット&ストラップ×3: ストラップと頑丈なラチェット

最小破壊強度2.5トン

警告と免責事項

テントサイルのツリーテントは高所で設置・利用する 場合があり、ケガや死亡事故につながる危険性があ ります。

設置作業は決して未成年者に行わせてはいけませ ん。大人が設置する場合でも細心の注意を払ってくだ さい。

テントサイルのツリーテントパッケージに含まれている もの、本マニュアルやテントサイルの他の資料で推奨 しているもの以外のコンポーネント、パーツ、ツール や素材は使用しないでください。

テントやハンモックを吊り下げる/張る仕組みの強度 は、一番弱い部分によって決まるため、あらゆる指示 やガイドラインを守らなければなりません。

テントサイルのツリーテントは、本マニュアルで指定 した方法でしか使用してはいけません。ツリーテン トを組み立て、設置する際には、アンカーポイントに 強い力がかかりますので、細心の注意を払いながら 作業し、ケガや死亡事故を防止してください。

テントサイルのツリーテントに400kg以上の荷重を かけると、負担が増し、アンカーやツリーテント、各 種パーツに不具合が生じて、ケガや死亡事故を招く 恐れがあります。

テントサイルのツリーテントの製造元および販売元 は、本製品の使用に起因する、または本製品の使 用に関連して生じる、死亡、麻痺、障害などの人的 被害および物的損害について、一切の責任を負い ません。

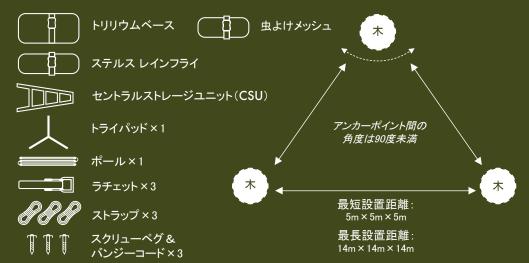
空中に吊り下げた設備の利用は危険を伴う可能性 があり、正しく使用していても重傷や死亡事故につ ながる恐れがあります。自己責任で利用し、いつも 常識に従って行動してください。

06

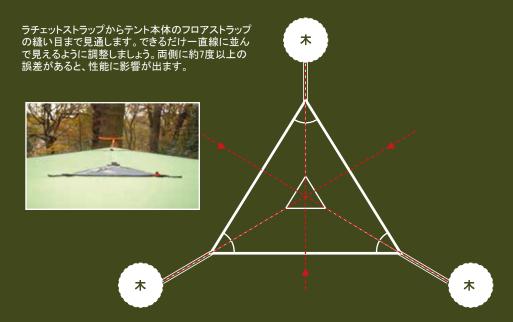
最大荷重の400kgを絶対に超えないようにしてください。

ステルスの位置決め

テントサイルのツリーテントを張るには、3つのしっかりしたアンカーポイントが必要です。以下のように距離をあけてください。良い場所を見つけたら、ステルスを地面に広げ、選んだ木にコーナーを向けてください。



目視による調整



ツリーストラップ

設置場所が見つかったら、 まずは選んだ木の周りに ツリーストラップを巻き付けます。







トリリウムベースをレイアウトする

トリリウムベースを地面に置き、選んだ木の真 ん中にレイアウトします。

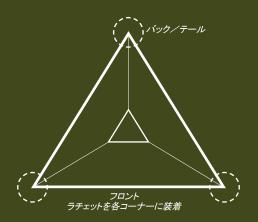
伸縮性のあるクロスストラップが表にくるように置いてください。





ラチェットを取り付ける

ツリーストラップを取り付けて、トリリウ ムベースを設置場所に広げたら、各コー ナーにあるDリングにラチェットストラップ を取り付けます。









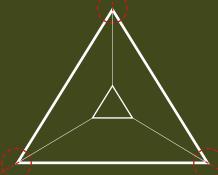
8 ラチェットをループから 引っ張り出します。

9. しっかりと引っ張り、ガース ヒッチ(ひばり結び)にします。

ツリーストラップをラチェット に装着する

ラチェットストラップをDリングに取り付けた ら、ツリーストラップに装着します。

トリリウムベースの各コーナーの延長線 上にアンカーポイントがあるか確認してく ださい。







12. ツリーストラップの端をスピ ンドルに差し込みます。



に注意しながら、通します。



14. 各ポイントで余ったストラップ を引っ張り出し、テントを地面か ら持ち上げます。



ラチェットを締める

ラチェットを締めれば、必要なテンションをか け、簡単に調整することができます。 次に進む前に、ラチェットがきちんとロックされ ているかどうか確認してください。

注意 - ラチェットのロック

ラチェットハンドルを前後に7~9回動かし て、ストラップをピンと張ります。



ロック解除された状態

ロックされた状態





16. 中のラッチを押し上げて、ラ チェットのロックを解除します。



17. これでハンドルがゆるみ、 動かせるようになります。



ラチェットをロック



19. ハンドルの抵抗が強くな るまで、繰り返します。



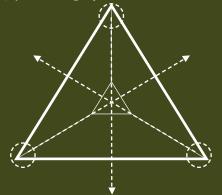
外します。

中のラッチハンド になるように 倒します。 18

トリリウムベースの位置を 調整する

トリリウムベースを張ったら、アンカーポイントの方向にきちんと合わせます。

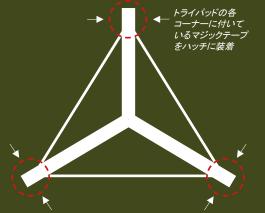
この図のように、トリリウムベースの3辺の中心 点からツリーストラップが一直線に並んで見え るようにしてください。





トライパッドを装着する

ハッチが閉まっていることを確認してから、トライパッドをハッチの上に置きます。トライパッドの角にはハッチの各コーナーにあたる部分にマジックテープが付いています。このテープでしっかり接着してください。





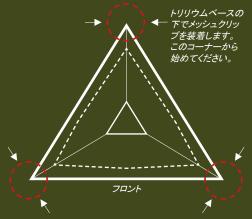


24. 各コーナーをしっかりと 接着してくださ**い**。

メッシュを装着する

黄色のラインを裏(内側)に向けて、メッシュを広げます。

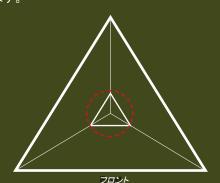
これを各コーナーのDリングで装着しま す。





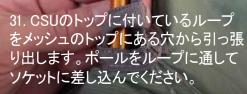
ポールを差し込む

センターポールをセントラルストレージュニット (CSU)の中央に通します。通したら、CSUのトップに付いたループをメッシュルーフの穴から引き出し、メッシュに付いたポールソケットをそのループにくぐらせます。ポールを穴に通してソケットに差し込んでください。そして、ポールの根元を土台のポールソケットに差し込みます。

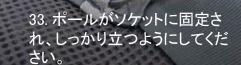










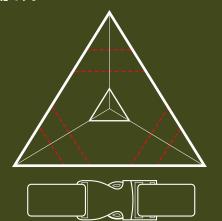




34. CSUの端をトライパッドのストラップの下にあるコードで留め、 ループに固定します。

メッシュのストラップを固定する

ポールを固定し、出入り口を閉じたら、トリリウムベースの下にあるメッシュのストラップを固定します。そうすれば、トリリウムベースを完全にカバーすることができます。このクリップ式ストラップは必要に応じて締めることも可能です。

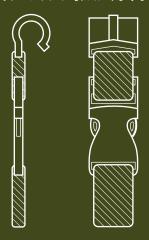




レインフライの新しい装着方法

2017年に、バンジーコードを利用する方法から新しい装着方法に変わりました。

ご覧のように、取り外し可能な2つのCクリップをラチェットハンドルに引っかけます。







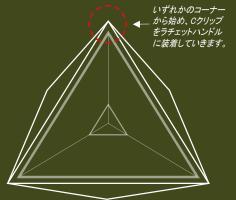






レインフライを装着する

必要であれば、レインフライをメッシュの上にかぶせることができます。いずれかのコーナーでCクリップをラチェットハンドルに装着したら、次のコーナーに移り、レインフライをかぶせたら、最後のコーナーでCクリップを装着します。

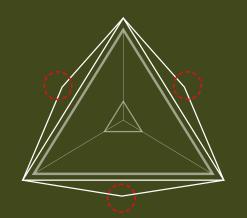




レインフライをペグで固定する

レインフライを固定するために、3点にペグを 打ちます。そうすれば、水はけが良くなるの で、レインフライに雨がたまりません。

ペグとバンジーコードを利用して、3辺を固定 してください。





フロアストラップの調整

注:ステルスはすべて工場出荷時に調整済みですが、何度も使用した後にはフロアストラップを再調整してください。時間が経てば生地は伸びてきますが、シートベルトは伸びないため、年1回は次の手順に従って調整し、フロアの3辺をバランス良く張るようにします。

- ステルスの各コーナーにあるアジャスターバック ルに10cmほど戻して、フロアストラップをゆるめます。
- 2. 余ったオレンジのストラップをすべて引き出して、テントをいつも通りの高さまで持ち上げたら、ラチェットを何度か動かして、浮かせた状態で固定します
- 3. ステルスに少しゆとりを持たせて張ります(上下に30cmほど楽に動かせるようにしてください)。

- 4.フロアストラップを各コーナーのアジャスターバックルから引き出します。前回の使用によってついた折り目から1cmほど過ぎるまで引き出してください。
- 5. ラチェットをしっかり締めたら、両サイドとフロアストラップに均等にテンションがかかっているかどうか を確認します。
- 6. ハンモックを仕切るフロアストラップと3辺のバランスが取れるまで、この手順を繰り返します。

ステルスの外縁がフロアストラップよりゆるい場合は、フロアストラップをゆるめてください。外縁のストラップとフロアストラップのバランスを取るには、多少の慣れが必要ですが、そのうちにコツがつかめます。ステルスの使用中に、外側(縁)または内側(中央ハッチ)に向かって転がるような感覚があれば、この手順を必ず実行してください。

ラチェットの使用法

- 1)木の周りに巻き付けた長いストラップの端をループに通し、テントサイルのツリーテントに向かって伸ばします。
- 2) テントのコーナーにあるDリングに、ラチェットストラップ のループを通し、そのループにバックルを通します。
- 3) 長いストラップの端をラチェットバックルスピンドルに通し、余ったオレンジのストラップをすべて引き出します。ラチェットを何度か動かして、オレンジのストラップをスピンドルに1.5周以上巻き取ったら、ロックします。こうして滑り止めをしてから、次のコーナーに移ります。
- 4) 各コーナーをアンカーポイントになる木に向けながら、 手順3を繰り返します。
- 5)すべてのコーナーをもう一度チェックし、適宜調整して ください。各ストラップに目線を合わせながら、テントがア ンカーポイントの中央に来るようにしてください。各方向 で7度ほどの誤差は許容範囲です。

- 6) ラチェットをできるだけ締めます。テントサイルの ツリーテントに入る前には、ラチェットがロックされて いるかどうかを必ず確認してください。
- 7)ストラップの端をきちんと巻き、つまずく危険性を防止します。

ラチェットハンドルを前後に7~9回動かし、ストラップを ピンと張ります。



ロック解除された状態

ロックされた状態





35

各種ポリシー

メンテナンス

毎回使用する前に、すべてのコンポーネントに構造的な損傷がないかどうかを見て、触って、必ずチェックしてください。テントサイルのツリーテントは完全に乾かしてから収納し、乾燥した環境で安全に保管してください。

返品

ご購入から4週間以内の製品は、清潔で乾燥した状態であればご返品いただき、全額の返金または交換を承ることができます。1年以内の適正な*使用によって、製造上の不具合が生じた場合は、商品の修理や交換を承ります。

天候

テントサイルのツリーテントは悪天候下で使用することを想定していません。嵐、大雨、強風、雷など、危険な状況をもたらす天候下では使用しないでください。このような状況でツリーテント内にとどまり、危険にさらされることのないよう、テントを降ろして収納することをお勧めします。テントサイルのツリーテントを悪天候下で設置したままにしておくと、破壊や損傷につながる恐れがあります(この破壊や損傷は保証の対象外となります)。テントサイルのツリーテントが悪天候にさらされた場合は、次に使用する前に、テント本体とアンカリング/ハンギングシステムを必ず点検してください。テントサイルのツリーテントは完全に勢かしてから収納してください。

カスタマーサービス品質第一

れたらは、世界トップクラスの品質を誇るテントサイルのツリーテントを製造・販売します。

お客様重視

私たちは、迅速・丁寧・効率的なサービスを誠実に提供し、専門的・明確・タイムリーな情報をお客様とパートナーに提供します。

テントサイルの約束

私たちは、製造・流通・販売・サービスのあらゆる取り組みにおいて、「いつでも最初からきちんとやる」よう努めます。

環境条件や気候条件、大規模な災害によって生じた損傷は、 <u>本ポリシーの対象外となります。</u>

お問い合わせ先

info@tentsile-japan.com

*本マニュアルで概説した所定の方法で使用すること。総続使用期間は3カ月以内とします。

注意事項

テントサイルのツリーテントは、娯楽、リラクゼーション、キャンプ、睡眠のために設計されています。絶対に飛び乗ったり、トランボリンやブランコのように揺らしたりしないでください。ロッククライミングはもとより、断崖やオーバーハング、急斜面の近くで使用することは想定していません。可動式の台やアンカーにツリーテントを装着・固定しないでください。そのような娯楽や活動を目的とした使用しないでください。設置高や重量制限にいつも注意してください。設置高や重量制限にいつも注意してください。

保証

生地、パーツ、仕上がりに関する製造上の不具合はもれなく1年保証の対象となります。この保証は、テントサイルのユーザー向け資料(ウェブサイトを含む)で定めた通常の用途を目的とした当製品の機能性を対象とします。

ただし、不適正な使用やメンテナンスの怠慢、所定のサイズ未満の木や健康状態の悪い木の利用、テントサイルのツリーテントの近くにある尖ったものや火気、最大収容人数を上回る人数での利用、所定の設置高を超える高度での使用によって生じたコンポーネントの不具合とポールは保証の対象となりません。

環境条件や気候条件、大規模な災害によって生じた損傷 は、本ポリシーの対象外となります。 非正規品や中古品は、正規代理店が販売する正規品のような高い品質水準や信頼性が確保できません。非正規代理店で購入すれば、偽造品や盗品、コピー商品を新品として売りつけられる恐れがあります。

保証を受けるためには、製品の購入証明が必要になります。

本製品の製造元および販売元は、上記の記述を除き、特定用途に対する適合性、品質、商品性の保証を含めた保証および表明を、明示または黙示を問わず一切行いません。

本製品の製造元および販売元は、契約違反、保証違反、 不法行為(過失を含む)、製造物責任その他の原因を問 わず、特別損害、間接的損害、派生的損害、付随的損害 の責任を一切負いません。かかる損害の可能性を告知さ れていた場合も責任を一切負わないものとします。本マ ニュアルの指示や警告に従わなかった場合は、ユーザー が請求権を放棄したものとみなします。

テントサイルのツリーテントのユーザーは、製造元および 販売元の賠償責任と損害賠償責任がテントサイルのツ リーテントの購入金額を上限とすることに同意し、かかる ユーザーが被ったそれ以上の損害に関する請求権を撤 回不能なかたちで放棄するものとします。

37



www.tentsile-japan.com

Copyright©2015 Tentsile Ltd. All rights reserved. 特許取得済み